

“地域のことは地域で考えよう”

〒900-0013 那覇市牧志1丁目3番45号、3階 電話 (098) 869-8711

2021年1月22日

各 位

株式会社 おきぎん 経済研究所

【スポット調査】

沖縄県内企業における  
SDGs 認知度・動向等調査

※ お気づきの点、不明な点などがございましたら、ご遠慮なく下記までご連絡ください。

・担当：與那覇

問い合わせ先：(電話：098-869-8711 ファクシミリ：098-869-2200)

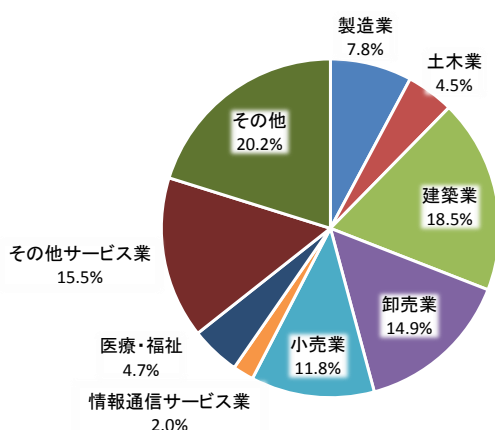
# 【スポット調査】沖縄県内企業におけるSDGs認知度・動向等調査

●県内企業における「持続可能な開発目標（以下、SDGs）」の認知度や動向等について、「2020年10-12月期おきぎん企業動向調査【おきぎんDI】」にあわせて調査し、スポット調査として取りまとめました。

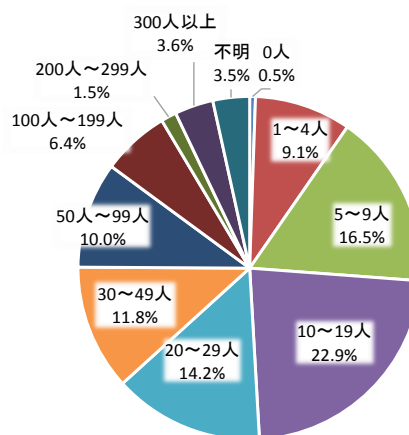
## 調査概要

- 1.調査目的：県内企業におけるSDGsの認知度や取組状況、今後の動向等について実態を把握することを目的に実施しました。
- 2.調査実施期間：2020年12月上旬
- 3.調査対象：県内企業 550社回答

回答企業の業種構成



回答企業の従業員規模構成



## <参考>「持続可能な開発目標（SDGs）」とは（引用：外務省 HP）

持続可能な開発目標（SDGs）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル（普遍的）なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

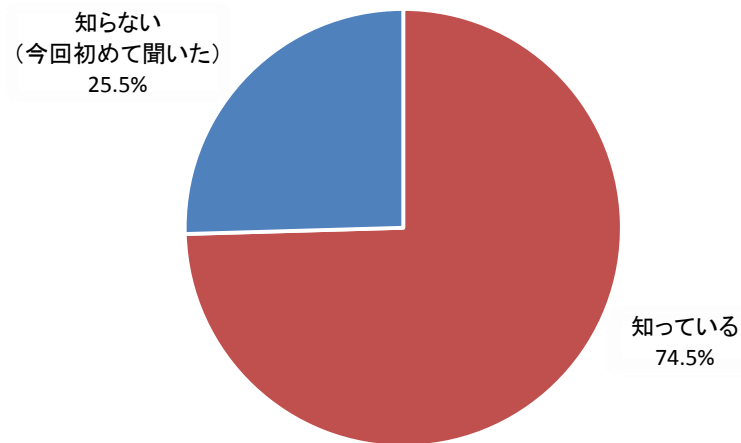


# 1. SDGs の認知度について

## ① 全体の回答結果

【SDGs という言葉を知っていますか？ (1つ選択)】という設問について、「知っている」と回答した企業は全体の 74.5%となり、「知らない (今回初めて聞いた)」との回答は 25.5%となりました。

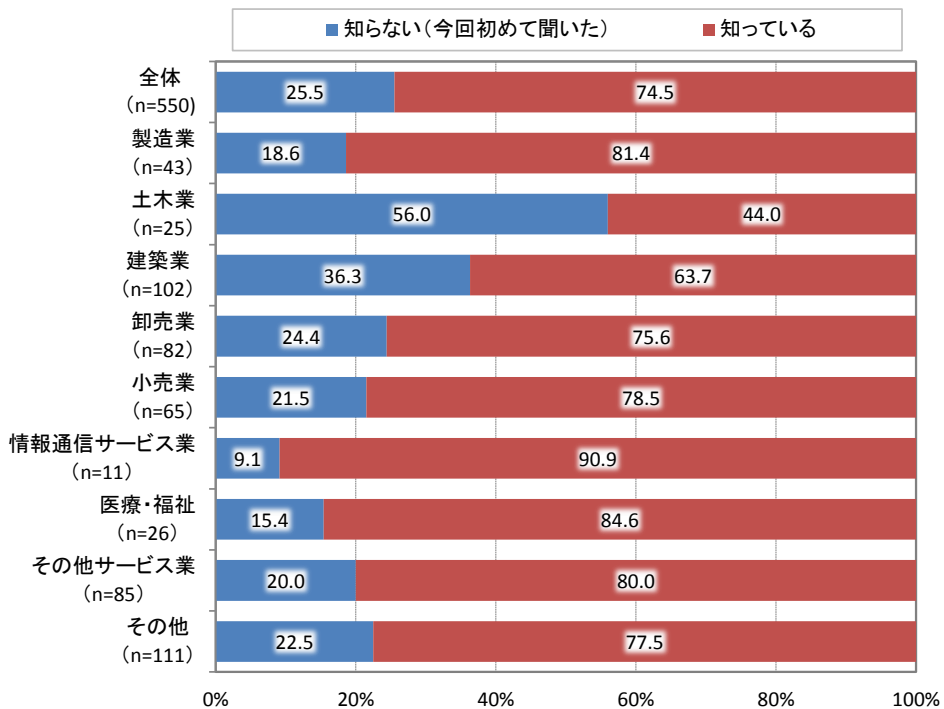
【全体】SDGs の認知度 (n=550)



## ② 業種別の回答結果

業種別の結果をみると、「知っている」と回答した割合が最も大きい業種は「情報通信サービス業 (90.9%)」となっており、次いで「医療・福祉 (84.6%)」や「製造業 (81.4%)」などが続いています。一方、「知らない (今回初めて聞いた)」と回答した割合が最も大きい業種は、「土木業 (56.0%)」となっており、次いで「建築業 (36.3%)」や「卸売業 (24.4%)」などが続いています。

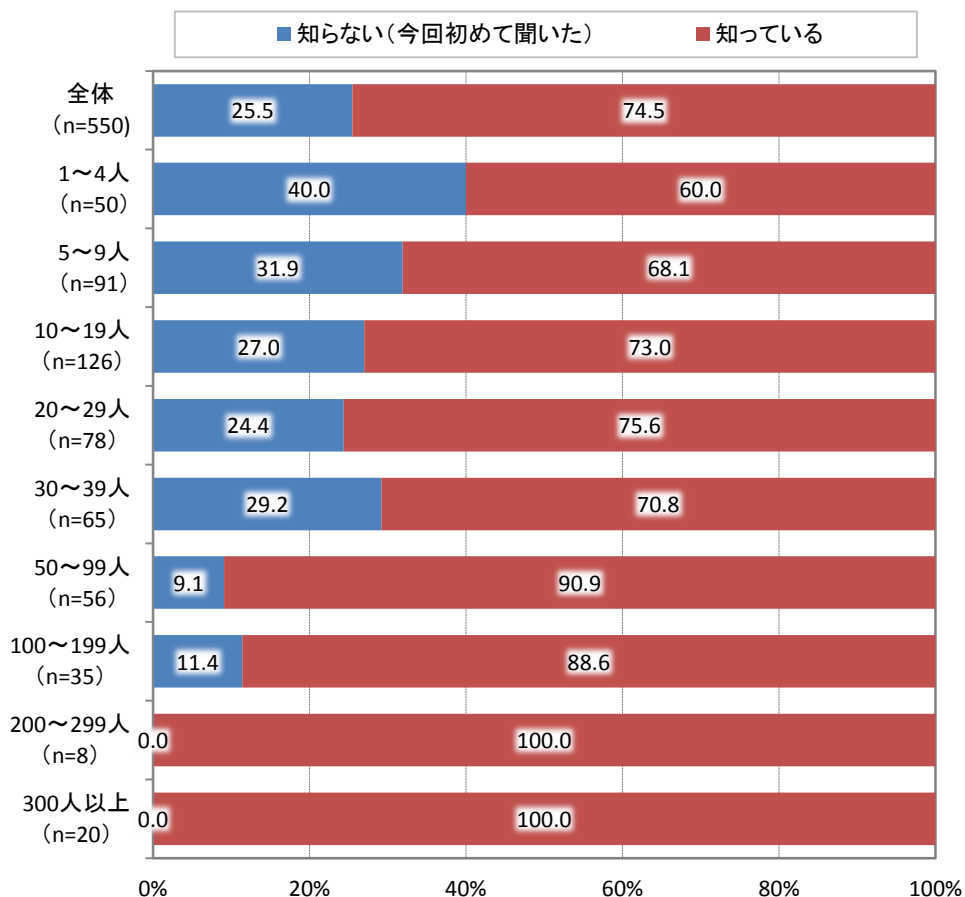
【業種別】SDGs の認知度



### ③従業員規模別の回答結果

従業員規模別の結果をみると、「知っている」と回答した割合が、「50～99人」や「100～199人」で約9割、「200～299人」や「300人以上」は100%となるなど、従業員規模が大きいほどSDGsの認知度が高い傾向にあることが分かりました。一方、「知らない(今回初めて聞いた)」と回答した割合が最も大きい層は「1～4人(40.0%)」となりました。

【従業員規模別】SDGsの認知度\*



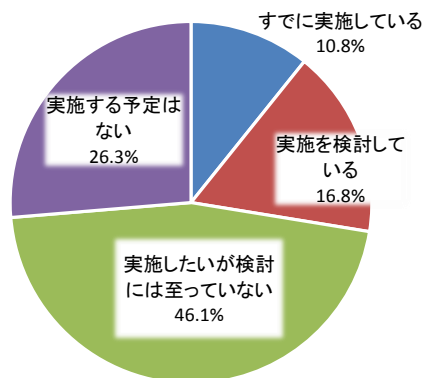
※無回答除く。

## 2. SDGs の取組状況について

### ① 全体の回答結果

【取組状況を選んでください (1つ選択) ※】という設問について、「すでに実施している」と回答した企業の割合は 10.8%となりました。「実施を検討している」との回答は 16.8%、「実施したいが検討には至っていない」との回答は最も多く 46.1%、「実施する予定はない」との回答は 26.3%となっており、「実施する予定はない」以外の回答をした 73.7%は、SDGs の取組に少なくとも前向きな傾向にあると考えられます。

【全体】SDGs の取組状況 (n=399) ※



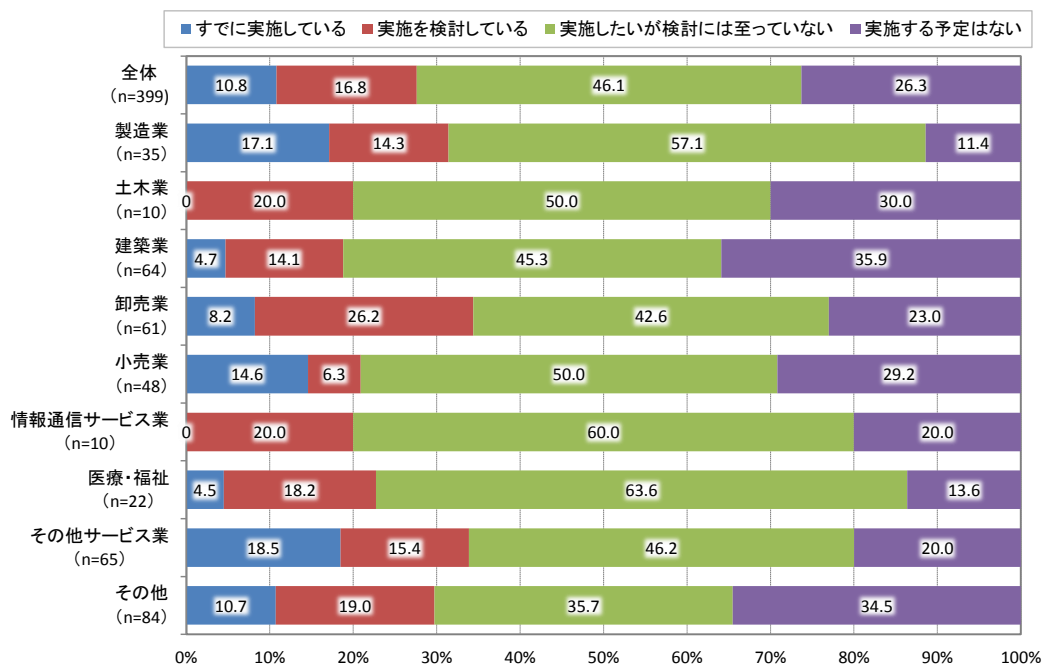
※ “1. SDGs の認知度” において「知っている」と回答した企業を対象。無回答除く。

### ② 業種別の回答結果

業種別の結果をみると、「すでに実施している」と回答した割合が最も大きい業種は「**その他サービス業 (18.5%)**」となっており、次いで「**製造業 (17.1%)**」や「**小売業 (14.6%)**」などが続いています。

一方、「実施する予定はない」と回答した割合が最も大きい業種は、「**建築業 (35.9%)**」となっており、次いで「**その他 (34.5%)**」や「**土木業 (30.0%)**」などが続いています。

【業種別】SDGs の取組状況※

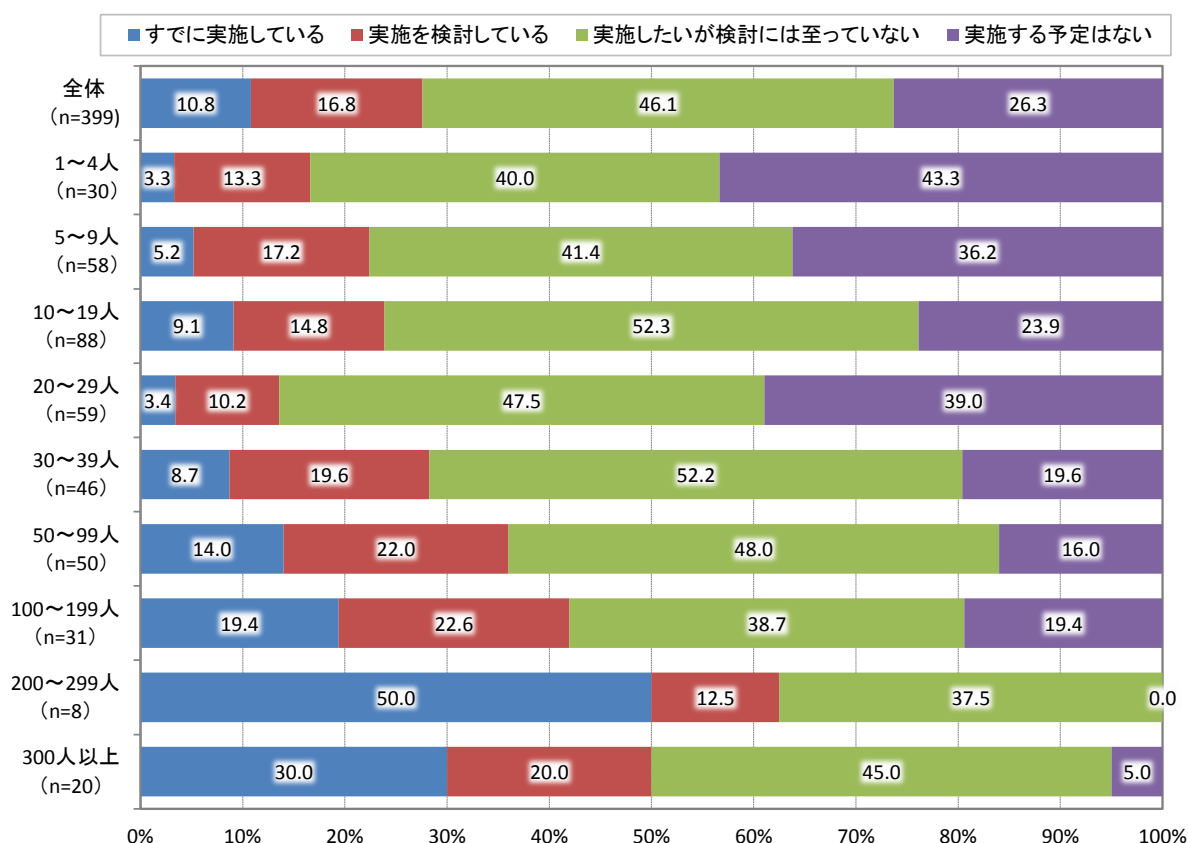


※ “1. SDGs の認知度” において「知っている」と回答した企業を対象。無回答除く。

### ③従業員規模別の回答結果

従業員規模別の結果をみると、「既の実施している」と回答した割合が、「200～299人」で50.0%、「300人以上」で30.0%と、認知度と同様、従業員規模が大きいほど既に取り組んでいる企業が多い傾向にあることが分かりました。一方、「実施する予定はない」と回答した割合が最も大きい層は「1～4人（43.3%）」となりました。

【従業員規模別】SDGsの取組状況\*

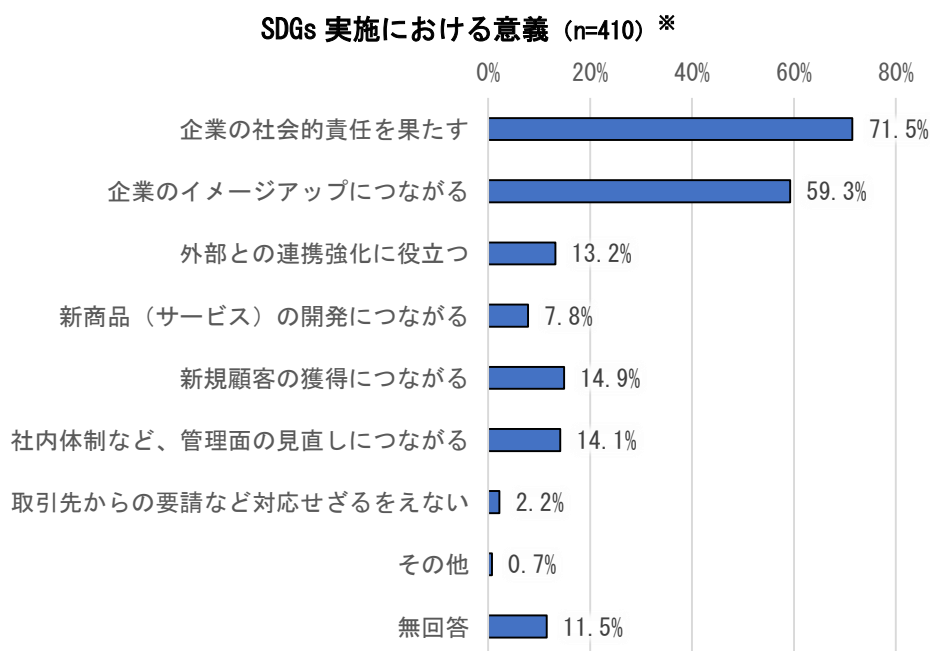


※ “1. SDGsの認知度”において「知っている」と回答した企業を対象。無回答除く。

### 3. SDGs 実施における意義について

**【SDGs の実施にあたり意義としてあてはまる項目を選んでください（複数回答可）※】**という設問について、「企業の社会的責任を果たす（71.5%）」と回答した企業が最も多い結果となりました。次いで、「企業のイメージアップにつながる（59.3%）」、「新規顧客の獲得につながる（14.9%）」などが続いています。

「その他」では、「新規従業員採用時における新卒者の関心の高まり」といった意見のほか、「流行に乗せられている感がある」、「従来どおりステークホルダーを大切にしたい」、「従来の取組（CSR 等）は継続するが、SDGs とは取扱商品と親和性が無く見送りの方針」などの意見も挙げられました。



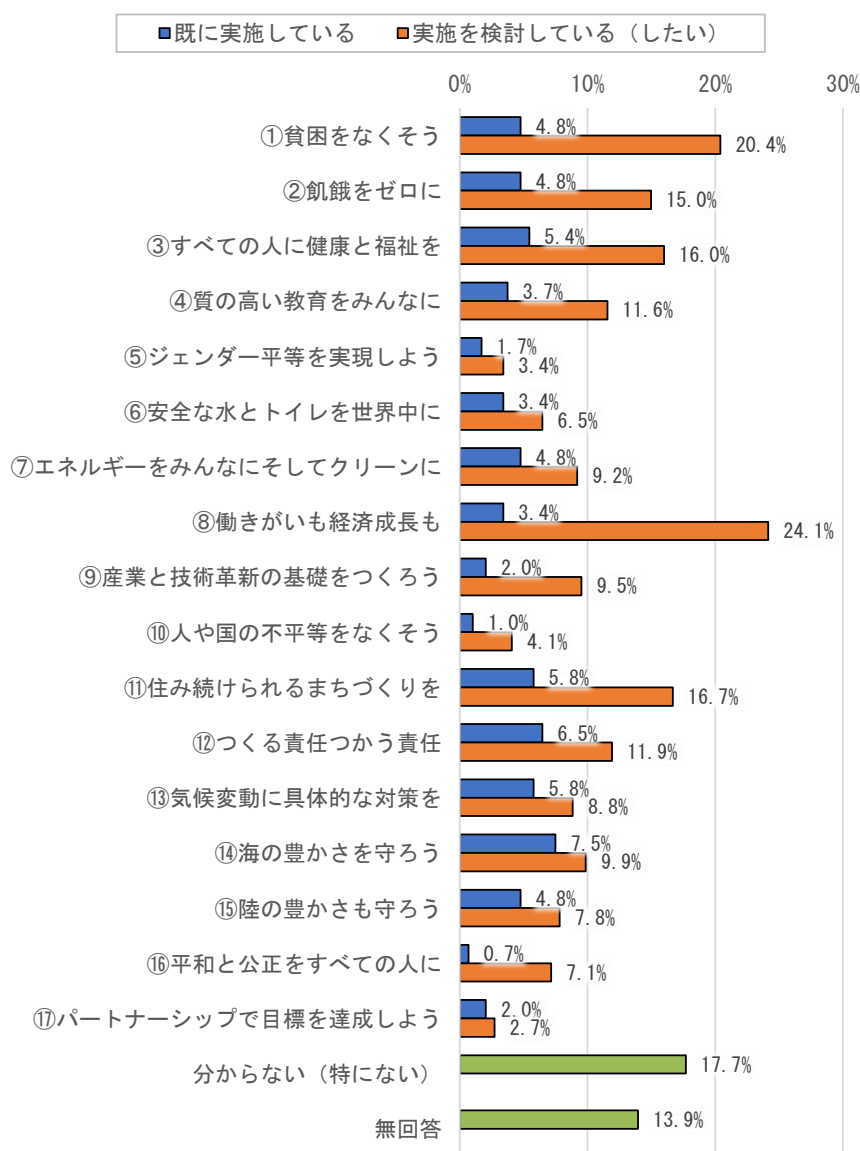
※ “1. SDGs の認知度” において「知っている」と回答した企業を対象。

#### 4. SDGs の目標別実施・検討状況について

【SDGs の 17 の目標のうち、実施（検討）している項目を選んでください。（複数回答可）※】という設問について、“既に実施している”との回答は、「⑭海の豊かさを守ろう（7.5%）」が最も多い結果となりました。次いで、「⑫つくる責任つかう責任（6.5%）」、「⑪住み続けられるまちづくりを（5.8%）」、「⑬気候変動に具体的な対策を（5.8%）」などが続いています。“実施を検討している（したい）”との回答は、「⑧働きがいも経済成長も（24.1%）」が最も多く、次いで「①貧困をなくそう（20.4%）」、「⑪住み続けられるまちづくりを（16.7%）」などが続いています。

また、「分からない（特にない）（17.7%）」、「無回答（13.9%）」については、「実施したいが検討に至っていない」企業による回答が多くなっており、実施の意欲はあるものの具体的な目標までは定まっていない企業も多いことが考えられます。

SDGs の目標別実施・検討状況（n=294）※



※ “1. SDGs の認知度”において「知っている」と回答し、“2. SDGs の取組状況”において「すでに実施」、「実施を検討」、「実施したいが検討に至っていない」のいずれかを回答した企業

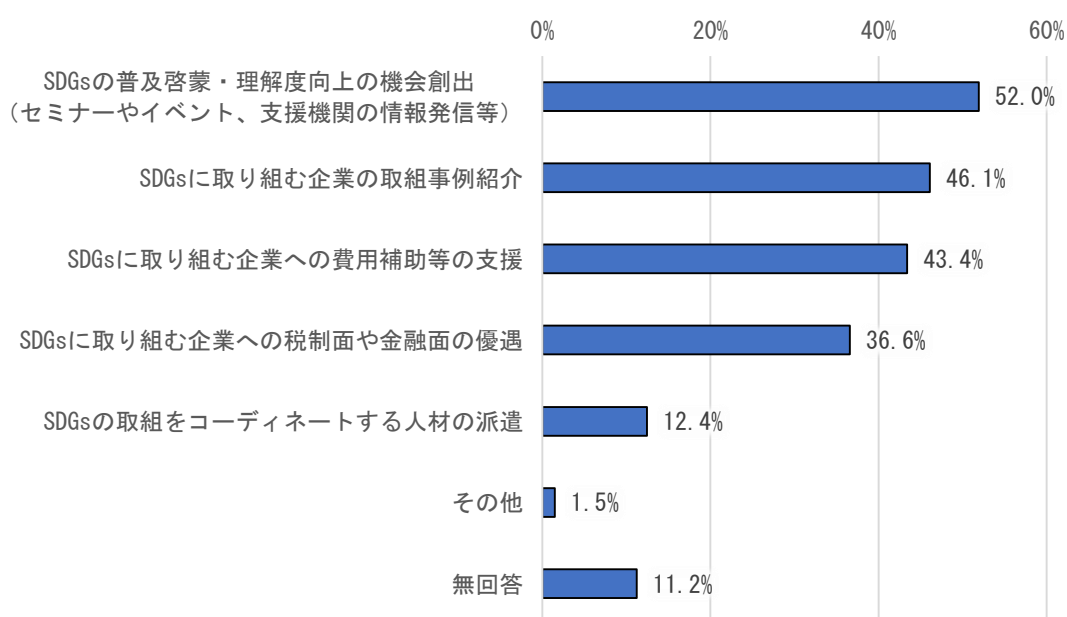


## 5. SDGsの普及に向けて必要な取組について

【SDGsの普及に向けて、どのような取組が必要だと考えますか（複数回答可）※】という設問について、「SDGsの普及啓蒙・理解度向上の機会創出（セミナーやイベント、支援機関の情報発信等）（52.0%）」と回答した企業が最も多い結果となりました。次いで、「SDGsに取り組む企業の取組事例紹介（46.1%）」、「SDGsに取り組む企業への費用補助等の支援（43.4%）」などが続いています。

「その他」では、「産業毎の成功事例の情報提供」、「早い時期から教育として取り入れる」、「マスコミとの連携・事業者同士の連携」などの意見が挙げられました。

SDGsの普及に向けて必要な取組（n=410）※



※ “1. SDGsの認知度”において「知っている」と回答した企業を対象。

## 6. まとめ

本調査では、SDGs に対する県内企業の認知度は 74.5%となりました。さらにそのうち、「すでに実施している」、「実施を検討している」、「実施したいが検討には至っていない」との回答を合わせると 7 割以上の県内企業が SDGs の取組に対して前向きな傾向を示している結果となりました。

一方、業種別に実施状況をみると、「実施する予定はない」との回答が「建築業」や「その他」、「土木業」などで 3 割以上となっているほか、従業員規模別の結果からは、規模が小さいほど「実施する予定はない」との回答率が高い傾向にあることが明らかとなりました。

また、「実施したいが検討には至っていない」という回答は全体の約 5 割となっており、「社会的責任を果たす」、「企業のイメージアップにつながる」といった SDGs 実施の意義は捉えているものの、実施・検討に踏み出せていない企業も多いことが考えられます。

実施を検討している（したい）SDGs の目標については、「⑧働きがいも経済成長も」との回答が 24.1%であったのに対し、「⑰パートナーシップで目標を達成しよう」との回答は 2.7%に留まるなど、目標毎に差がある結果となりました。

今後の SDGs 普及に向けては、「SDGs の普及啓蒙・理解度向上の機会創出（セミナーやイベント、支援機関の情報発信等）」や、「SDGs に取り組む企業の取組事例紹介」などが必要な取組として挙げられていることから、各企業が SDGs の取組とその成果について具体的なイメージを持てるよう、行政ならびに支援機関等が働きかけを行うことも重要だと考えられます。